

こ保運第1277号
令和3年11月19日

保護者の皆様

横浜市こども青少年局保育・教育運営課長
子育て支援課人材育成・向上支援担当課長

秋から冬にかけての感染症流行期に向けた対応について（依頼）

日頃から本市保育・教育行政に御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。

秋から冬にかけては、例年、風邪、インフルエンザ等、発熱や咳などの呼吸器症状がみられる感染症やノロウイルスなどによる感染性胃腸炎が流行しやすい時期となります。保育所等は、乳幼児が集団生活を送る場所であるため、感染症が発生した場合には感染が拡大しやすいという特徴があります。

11月現在、新型コロナウイルス感染症の感染者数は、落ち着きを見せておりますが、秋から冬にかけての感染症対策としても、引き続き、手洗い・消毒やうがいなどの基本的な感染症対策を継続していただきますようお願いいたします。

感染の拡大を防止し、子どもたちを感染症から守るためには、保護者の皆様の御協力がかかせません。

登園前日に発熱(※)があった場合やお子様の体調にいつもと異なる様子が見られる場合などには、登園を控えてください。また、かかりつけの医療機関を受診し、医師の判断により、集団生活に支障がないことを確認していただくようお願いいたします。なお、ご自宅で抗原検査キットによる検査を実施した場合は、検査当日は、登園を控えるとともに、偽陽性又は偽陰性の可能性があるため、必ず速やかに医療機関を受診し、医師の判断を受けてください。

※ 発熱の基準については、平熱には個人差があるため、日頃からお子様の平熱について把握し、園と共有していただくようお願いいたします。

【本通知内容に関する問い合わせ先】

こども青少年局保育・教育運営課

電話：045-671-3564

Email: kd-unei@city.yokohama.jp

【感染症に関する問い合わせ先】

こども青少年局子育て支援課人材育成係

電話：045-671-2397

Email: kd-jinzai@city.yokohama.jp